

第53回 FM八女番組審議委員会 議事録

- 1 開催日 令和3年 2月24日（水）
書面開催とした為、レポート提出期限日を上記日程とした。
- 2 出席者 レポート提出委員 5名 青木歳男 川口良和 吉武信博
篠原加代 古庄浩平
委員総数 7名
- 3 議題 「がまだすワイド801 年納め生放送スペシャル」
12月28日（月） 12:30～15:00 放送分
- 4 議事の概要 放送事業者が事前にCDに収録し、資料とともに各委員へ届けていた。
上記の番組について、モニター後の感想をレポートで提出いただいた。
※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、書面にて実施。
- 5 番組内容 地域密着型情報番組
- 6 審議内容
 - ・サテライトスタジオからAスタジオまで13キロのマラソンレポートでは、「なぜ映像も無いのにマラソン？」と思ったが、中継をしている場所を説明されると「あー、あそこか」と思い浮かび、酒屋さんの年末営業の情報や、偶然出会った方の1年を振り返るお話なども聞くことができ大変良かった。しかし、時間の縛りや走りながらということもあり、レポート回数が2回というのは物足りなさを感じた。インスタグラムとの連携は良かったが、レポート回数が増えればもっと良い企画になるかもしれない。
 - ・「紅と白の歌合戦」では、年末らしさを感じることができ、さらに地元で活動される方々の紹介でとても良かった。ジャンルの垣根を越えた出演陣で、凝った自己紹介もあり、FM八女の音楽番組にも繋がる企画であると感じた。
 - ・「みんなの未来予想」のコーナーは、年末という時期的なものもあったのか、なかなかメッセージが集まらず苦勞している様子もうかがえた。メッセージ頼りのコーナーは危険だが、二人のトークで十分楽しめた。また、間違いをリスナーに指摘されるなど、リスナーから愛されていることを感じ、トークの内容も地元のBMX選手についてなど八女らしさを感じる内容で良かった。
 - ・マラソンリポーターがスタジオに到着し、スタッフ全員集合のエンディングは感動のラ

ストだった。「何回くらいタクシーに乗ったの?」「いや、ふるさとタクシーにも堀川バスにも乗ってないですよ」というかけあいも楽しかった。

・全体を通して、年末らしさがあり、企画盛りだくさんで、皆の頑張りが形になっていると誇りを持っていい内容だった。マラソン途中で、たくさんのリスナーとふれあう場面や運転中にランナーを見つけたリスナーからのメッセージによる現在地報告など、本当に地域に愛されているということを感じた。コロナが収束し、イベントや地域のお祭りが開催されるようになったときには実況中継のある番組などの企画も期待したい。

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページへ掲載

9 次回の番組審議委員会

日時 令和3年4月22日（木） 午後4時00分

場所 FM 八女 会議室

社名	一般財団法人 FM八女
----	-------------